

質疑応答要旨

(1) 各チームの運営、後援会、保護者負担について

会費や指導者への謝金等は各チーム側が決めるのか。	各チームで決めることになります。 クラブ間で差が生じないように一定程度の補助等も検討しています。
後援会の事務局は在校生の保護者がやるのか。保護者ではなく、部活動に関わってる方でも良いのか。	基本は在校生の保護者。将来的には卒業生の保護者や地域でスポーツに携わっている方など幅広く関わられる体制を作っていくべきと考えます。
後援会の設立イメージのスケジュールがタイトではないか。	今指導していただいている先生たちが中心に進めるので多少前後するが、心配はないと考えています。
後援会で月謝徴収や会計を保護者ではなく、一部専門的な方をお願いすることは可能か。	市教委から指定するものではないが、現段階では、後援会の組織の中で役割分担してもらうことを想定しています。
<ul style="list-style-type: none"> ・地域クラブになった後、受益者負担が増えるが、市として何か補助はあるのか。 ・金銭的な理由で部活動に加入できない生徒が生じないよう、活動基盤を整えてほしい。 ・地域クラブは会費がバラバラな上、高いイメージがあるが費用負担はあるのか。 	クラブチーム化にあたり、受益者負担が増えるのは事実であるが、他の子育て支援のメニューと合わせて、少しでも負担を減らす仕組みを考えたい。 負担軽減の手段を具体的にお伝えできる段階にないが、就学援助のように個人に補助するほか、運営団体に補助することで、保護者負担を軽減する方法を考えていきます。
少年団と同じくらい親の手伝いが発生するのか。	子どもたちが主体となってできることも多くなるため、少年団よりは負担が少ないと想定しています。
地域クラブになると大会参加等の市からの補助金はどうなるのか。	学校からの補助はなくなるので、各チームで支出することになります。 全道、全国大会の出場などはこれまでどおり市の補助等が利用できます。
地域クラブになると学校のスポーツ振興センターの保険は使えないのか。	各チーム等でスポーツ保険に加入することになります。
後援会は保護者間でトラブルになる。学校が対応してくれるのか。	内容によりますが、相談窓口を設置する予定です。
各自治体の取り組みで保護者の負担を抑えることは難しいのではないかと。国や道からの支援はないのか。	引き続き、現状と課題が伝わるよう、北海道都市教育委員会連合会を通じ、道、道教委に要望してまいります。

(2) 指導者について

指導者の確保、育成は専門性のある先生を指導者にする考えはあるのか。	基本的には指導者の育成は各競技で行うものですが、協力してもらえる先生も多くいるので引き続き活躍できるようにしてまいります。また、地域の方や指導できないまでも管理してくれる人の募集なども考えていきます。
-----------------------------------	--

想定ของทีม数の指導者が確保できているのか。	チーム数、編成が未定の競技については、現段階で確保できていません。
指導者を紹介してくれるのか。	各チームの運営となるが、今後設立予定の運営母体のとまこまい地域総合クラブでは指導者の研修受講費の支援や募集、紹介などを想定しています。

(3) 総合クラブについて

部活動の地域移行は運営母体のとまこまい地域総合クラブにかかっていると思うが、令和10年度の設定では遅いのではないのか。 地域総合クラブの設立はいつか。移行期間のみか。	令和10年度を目途に計画していますが若干前後はするかもしれません。できるだけ早い時期にしたいとは考えています。 また、移行期間後も運営する予定です。
地域総合クラブは、誰が運営するのか。 また、設立までは教育委員会で管理していくのか。	民間委託等も含め検討しています。 設立までは、相談窓口を置くなど必要な支援を市教委で行う予定です。
地域総合クラブが複数あると混乱するのではないのか。	運営母体は1団体が望ましいと考えています。
既存の地域クラブのサポートもしてもらえるのか。	中学校の部活動の受け皿として協力していただけるクラブが傘下に入っていただくことも想定しています。
各競技の大会運営もこの地域総合クラブが行うのか。	各競技の大会運営は専門委員の先生や各競技関係者のほか、これからは後援会にもご協力いただくこととなります。

(4) 地区部活動、地域クラブの活動、移動手段について

学校にやりたい部活動がなくても、地域クラブが出来た時には入部できるのか。	それぞれの競技の地域クラブに加入できます。
地域クラブ化が進めば平日も活動校まで通うことになるのか。 送り迎えはできないが移動手段はどうするのか。	自転車での移動や保護者の送迎協力も必要になります。 従来の個人競技や少年団については、送迎や連絡もできている実態があります。 地区部活動の導入は、やりたい部活動が学校になかったとしても、近隣校でできるという選択肢を子どもに与えるものです。保護者の送迎や自転車、公共交通機関をご利用いただくことでご理解願います。
自転車の利用を可能としているが、雨天、降雪時は徒歩を想定しているのか。 送迎で冬季間は荷物の多い部活動などは安全に送迎するため専用バスを出してほしい。	天候不順、冬場においては原則、保護者の送迎や徒歩、公共交通機関をご利用いただくことでご理解願います。 市、市教委で専用バスを出すのは難しいと考えています。
地区部活動の移動手段である自転車でどれくらいの移動距離を想定しているのか。	競技人口が少なくなるにつれ、チーム数が少なくなるので必然的に移動距離も長くなります。現段階では特に対策がないため、できるだけ近隣に集まれるようにしたいと考えています。

移動手段の自転車の利用について、登校時から自転車を 使用できるのか。	現段階では細かいルールは決まっておきませんの で、令和7年度に向けて調整します。
移動時間を要する子も出てきて活動できないのではな いか。	これまでの活動時間より遅い時間から活動開始する ことも想定しています。
活動場所は拠点校に固定されるのか。 持ち回りなど考えているか。	特別な事情を除き、拠点チームの中で主たる活動場 所を決める予定です。
地区部活動の場合、近場のエリアではなく、ほかのエリ アも選べるのか。 地区の端に住んでいる人で隣の地区の方が通いやすい などがあった場合、柔軟に対応できないのか。	地区部活動から発展していくクラブについては、原 則在籍校で指定したチームでの活動を想定していま す。今後、課題がでてきたら随時改善してまいりま す。 従来から存在するクラブチームへの参加は可能で す。
親や子供たちの輻輳でチームを異動したい場合は異動 できるのか。	チームの異動に関しては想定しておりません。トラ ブルに関する相談窓口を設ける予定です。
移動中における事故や怪我について、スポーツ保険が適 用されるのか。	学校部活動も地区部活動も、令和10年度まで学校 の部活動である間は日本スポーツ振興センターの保 険が適用になると考えています。 それ以降、地域クラブ活動となった場合は、各団体 でスポーツ保険等にご加入いただくことになりま す。
地域クラブ化の進行に伴い、中学校の体育館が空くと思 うが、学校開放は考えているのか。	将来的には、小学校の学校開放事業と同様に夜間帯 の一般開放も考えていく予定ですが、当面は中学生 の活動の為に優先開放とします。
地域活動になった場合、暑さ、天候や感染症など活動の 判断は、誰が行うのか。	学校の使用許可は校長の判断ですが、状況に応じて、 市教委、各チーム、家庭、それぞれで判断していただ きたいと思います。

(5) 生徒指導等について

部活動でなくなると、習い事と一緒に内申に反映されず 進学に影響がでるのではないか。 地域クラブでの活躍が高校進学の内申で評価されてい ない。	高校進学に不利益になることはありません。学校間 に差異がないよう各学校で共有していきます。
子供同士のトラブルや教育的指導は誰が行うのか。クラ ブの場合は後援会の会長などが指導するのか。	地区部活動は指導している先生を中心に各校と連携 を取りながら対応していきます。クラブチームにな ると、クラブチームの指導者に委ねることになりま す。指導の研修なども受けてもらいながら適切に対 応してもらいたいと考えています。

<p>何か問題が起きた際に、学校、先生が関わらなくなると心配である。問題があった場合は、市に相談すればよいのか。</p>	<p>指導を希望する教員については、引き続き指導をお願いしていきます。</p> <p>今後、ライセンスを持った指導者や経験豊富な指導者に指導を依頼することも考えられます。</p> <p>相談事については、教育経験を有するコーディネーターを配置し、相談窓口を設置することも想定しているため、何かあれば学校、家庭とも共有していく体制は整えられると見込んでいます。</p>
<p>中学校の部活動が減少することで、競技人口や教員の関与が減少するのではないかと心配。最近の子は打たれ弱い子も多いので、指導者も勉強し、フォローできるようにしてほしい。</p>	<p>競技の存続も含め、勝利至上主義ではなく、学校教育に近い形で指導ができるような研修等を各連盟等が準備している話を聞いています。市教委としても、保護者や生徒の相談を受けられるような体制を整えていきます。</p>
<p>部活動でなくなり、色々な不安がある中で精神面でのフォローはあるのか。</p>	<p>学校と地域クラブを繋ぐ人材を設立予定のとまこまい地域総合クラブに配置するなど、精神面のサポート体制を考えています。</p>

(6) 今後の周知

<p>現有のクラブチームが乱立している中、今後、地域移行していくクラブに限定して情報提供をもらえるのか。子どもたちが選択するための情報をどのように提供してくれるのか。中学校の入学説明会でより詳しい話を聞けることを期待しているがいかか。</p>	<p>入学説明会で新年度の詳細を説明するほか、HPで随時更新していきます。</p> <p>クラブチームに関する情報についても、随時提供していきます。</p> <p>小学校からも同様の要望ありますので、今後の活動の見通しが持てるような方策を考えています。</p>
<p>中学校入学前にどこの地区部活動になるなどの情報がなければ見学もできないが、入学前に体験ができるなどの場はあるのか。</p>	<p>現段階では体験の場は考えていませんが、2月に行う入学説明会の時期には地域クラブか地区部活動と比較できる仕組みづくりを考えていきます。</p>
<p>地区部活動の場合、学校で活動していない部活動もあるが、入学時の部活動見学はどうするのか。</p>	<p>学校主体での見学は難しくなります。全ての競技を子供たちに見せられないかもしれませんが、各チームの活動状況などを小学校の段階でお知らせすることや、HPで紹介していく予定です。</p>

(7) 各競技

<p>【共通】 拠点校の編成（枠組み）は決定しているものなのか。誰がどのような考えで決めているのか。</p>	<p>チーム編成は、市教委、学校長、各競技の専門委員長と検討協議し、現在の生徒数だけでなく、指導者（教員）の将来的な確保と生徒数の推移、活動場所等を考慮して決定しています。</p>
<p>【共通】 「準備が整い次第」とあるが、各チームの地区部活動導入の時期はいつか。</p>	<p>サッカー、軟式野球は令和6年度後期から導入、その他の競技はまだ、明言できません。</p>

<p>【共通】 現在、市内合同チームで活動している部活動のクラブチーム化について、未定とされている競技については、市教委がチームを作るのか。 または、クラブチーム化が成立しなかった場合、子どもたちは活動できなくなるということか。(例としてアイスホッケー)</p>	<p>バレーボール、バドミントン、卓球については、競技専門委員長の先生や受け皿候補の地域クラブと移行に向けた検討段階です。 アイスホッケーについては、まだ競技団体と話し合いが進んでいません。 軟式野球、サッカーについては将来像が見えているものの、その他競技については指導できる教員が少なく、指導者の数に応じてチーム数を絞っていく必要があります。地域の方々にご協力いただくことで、チーム運営することも考えられますので、さらに検討してまいります。</p>
<p>【共通】 地区部活動の導入のタイミングについて、新人戦で新しくチームを組み直すので、子どもたちが戸惑うことがないようにしてほしい。</p>	<p>生徒の活動に支障のないよう考慮します。</p>
<p>【共通】 拠点校に集約することで、人数が増え、試合や練習の機会が減ってしまうのではないか。</p>	<p>各チームの運営になりますが、人数によってチームを分けて参加登録することは可能です。その場合は、指導者やスタッフの確保が課題となります。 なお、一定の条件はありますが、中体連でもチームを分けて登録をすることができます。</p>
<p>【共通】 複数校が拠点で活動する場合、テスト期間などスケジュールの調整が難しいのではないか。</p>	<p>各チームで生徒の学習や行事等に影響のないよう配慮してスケジュール調整します。</p>
<p>【バレーボール】 当面を学校単独チームとし、令和10年度以降にクラブチーム化を目指す旨と記載されているが、新入部員が加入しなかった場合、他校と一緒に活動する、あるいは廃部にするうえの基準を教えてください。</p>	<p>学校部活動の設置について、最終的に判断するのは学校となります。指導者の確保や合同チームの編成可否など総合的に判断、決定することになります。 そのような場合には、予め見通しを伝えるなど、活動に支障が生じることの無いよう配慮します。</p>
<p>【バレーボール】 仮に廃部となった場合、近隣校の女子バレーボール部に加入することは可能なのか。</p>	<p>教員が担当してくれる場合は、合同チームとして活動が可能ですが、地区部活動の体制が整うまでは、近隣校での活動はできません。</p>
<p>【バスケット】 令和7年度に単独・合同でもバスケット部がない場合、どうすればよいか。</p>	<p>令和7年度前期は、体制が整わないことから、クラブチームに所属するのも選択肢の一つとなります。 令和8年度からは地区部活動として所属することが可能となります。</p>
<p>【バスケット】 少年団(小学校)のように違う中学校に入ることはいかないのか。</p>	<p>ルール上できません。</p>

<p>【バスケ】</p> <p>各地区の指導者で地域移行の情報が伝わっておらず混乱している。保護者への説明もできないし、中学校へ進学するうえで子供たちも困っている。体験会や合同練習なども必要と考えるが、小学校との連携はどのようになっているのでしょうか。</p>	<p>現段階では具体的な取組の見通しはなく、ご指摘があったように小中連携のより良いあり方として何ができるか学校と一緒に考えていきます。</p>
<p>【バスケ】</p> <p>少年団側で、市教委の示す拠点校と別の編成でクラブチーム化を目指す動きがあるが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中体連に出場できるのか。 ・編成を変えられないのか。 	<p>中体連バスケの現在のルールでは、1つの学校の生徒が複数チームに登録することができないため、独立したクラブチームと拠点校チームが両方中体連に参加することはできません。</p> <p>チーム編成は、指導者の将来的な確保と生徒数の推移、活動場所等を考慮して決定しています。</p> <p>以上を踏まえ、専門委員等と協議します。</p>
<p>【テニス】</p> <p>夏場はいいが、冬季間の活動は室内で行うとなると地区部活動となった場合どこでやるのか。</p>	<p>冬期間の活動場所は市教委で調整することになります。活動拠点は変わるので移動することになりますが、現段階は未定ですので、決まり次第情報提供します。</p>
<p>【テニス】</p> <p>部員が60名程度いて、コート2面では足りない。時間を分けるなど工夫しているが、指導者の負担が大きい。増設できないか。</p> <p>また、ナイター設備の設置などは考えていないのか。</p>	<p>学校施設のため、増設は難しいが、現状をスポーツ担当課に伝えます。</p> <p>ナイター設備など施設整備については、公費ではなく、今後、クラウドファンディングや企業からの協力などにより検討できればと考えています。</p>
<p>【陸上】</p> <p>令和7年度からの見通しで陸上部は単独部活動とすとなっていたが、これは3年間間違いなく単独で活動できると捉えてよいか。</p>	<p>あくまで予定となり令和7年度以降の見通しとなりますので、変わる可能性もあります。急に部がなくなることにならないように事前に周知いたします。</p>
<p>【バドミントン】</p> <p>部活動がなく、今ある地域クラブも小学校から加入していないダメとなっているが、中学校からはバドミントンはできないのか。</p>	<p>現段階ではできません。</p>
<p>【アイスホッケー】</p> <p>令和9年に中体連全国大会が廃止される。せめてそれまでは、同じ仲間と全国を目指す体制を整えてほしい</p>	<p>できるだけ早期に見通しをもてるように専門委員長に伝え協議します。</p>
<p>【剣道】</p> <p>剣道で道場に人が少なく、団体戦に出られないが救済措置はないのか</p>	<p>市教委や学校に救済措置はありません。道場にご相談ください。</p>
<p>【スキー】</p> <p>他市のチームで大会に出場するが、補助はでるか。</p>	<p>市のスポーツ大会補助の担当にお問い合わせください。</p>
<p>【硬式テニス】</p> <p>他市の選手とペアを組む場合に大会に出場できるようになるか。</p>	<p>競技種目や大会の規定によりますので、各チームにお問い合わせください。</p>

<p>【文化】 その他文化系クラブについて、複合化したものを一から立ち上げるのは大変だと思うがどこが主導となって立ち上げるのか。</p>	<p>設立予定のとまこまい地域総合クラブが主導となって立ち上げる見込みです。美術・書道などの活動で、生徒が主体となり要望を叶えていけるように指導者を派遣するなどを想定しています。</p>
<p>【文化】 少人数でも活動できるクラブがあればいいと思うがいかがか。</p>	<p>学校の友達と楽しくすごしたいという子供たちが主体となってできる取り組みを保護者や地域の方も支えていただきたい。</p>